参考資料２

令和８年度 医療機関デジタル化推進セミナー

医療DXが導く

参加無料

基礎編

医療機関のデジタル改革



オンラインセミナー

医療DXは、情報共有や業務効率化だけでなく、Web 予約、Web 問診、
後払い会計システムなどのデジタルツールを導入することで、患者満足度の向上にもつながります。
「医療DX、気になるし、よく耳にするけど、正直よく分からない…。」「何から始めればいいの?」
「自分のところでも取り入れられるの?」そんな疑問に応える基礎編セミナーを今年度はさらにアップデートしました。
最新の国の動きや都の支援策、電子カルテをはじめとする医療のデジタル化の活用事例に加え、警視庁による
サイバーセキュリティ対策を新たにプログラムに追加しています。これからデジタル化を検討する医療機関はもちろん、
既に取り組んでいる医療機関にとっても役立つ内容になっていますので、ぜひこの機会に御参加ください!

セミナー配信期間 2026年 6月 29日(月) 12:00 ～ 2027年 2月 26日(金) 17:00

PROGRAM 1

講演時間約30分

厚生労働省 医政局
医療情報担当参事官室 室長
長嶺 由衣子氏

国の医療DX施策について

- 現在国が進める、電子カルテ情報共有サービスや電子カルテの標準仕様について

PROGRAM 2

講演時間約30分

公益社団法人
東京都医師会 理事
土屋 淳郎氏

医療機関におけるデジタル化の推進
～電子カルテから始める医療DX ～

- 医療機関の現状と課題
- デジタル化がもたらすメリット
- DXの基盤となる電子カルテの導入
- デジタル技術活用事例

PROGRAM 3

講演時間約30分

警視庁
サイバーセキュリティ対策本部
担当官

NEW **医療を止めないための**
サイバーセキュリティ対策

- 医療を止めないために取り組むべき基本的な対策

PROGRAM 4

講演時間約15分

東京都 保健医療局 医療政策部
医療政策課 課長代理
川井 裕和

東京都におけるデジタル化の支援について
～都内医療機関向け補助事業等の紹介～

- 医療のデジタル化に関する東京都の補助金について
- 電子カルテ導入相談窓口の設置について等

どのプログラムからでも視聴可能です



申込方法・申込締切

2027年 2月 23日(火) 17:00まで

【対象者】　都内医療機関従事者等（職種不問）
【申込方法】専用フォームからお申込みください。
https://krs.bz/his/m/kiso_iryodxdigitalre9844
※申込者多数の場合ご参加いただけない場合がございますこと予めご了承ください。

申込に関するお問い合わせ

東京都医療機関デジタル化推進
セミナー事務局
（株式会社エイチ・アイ・エス内）

電話番号　　：050-1706-0458
メールアドレス：idigital-2026@his-world.com
受付時間：平日 10:00～17:00（土日祝・年末年始休）



東京都

会場とオンラインでの同時開催

医療DXが導く

参加無料

医療機関のデジタル改革

急性期病院編



東京都では、都内医療機関のデジタル化を推進するため、医療機関デジタル化推進セミナーを開催しています。
今回は「急性期病院編」として、急性期病院を経営する現役医師より、医療DXの推進策やAIなどの最新事例をご紹介します。

開催日 2026年 7月31日(金)18:00～20:00

急性期病院で活用できる最新のAI技術もご紹介



社会医療法人社団医善会
いずみ記念病院 理事長 **小泉 章子氏**

急性期病院の存続をかけた医療 DX
～都の最新支援策と先進事例の活用～

会場 ビジョンセンター新宿マインズタワー 12F 1207号室

小泉講師からのコメント



医療DXは、患者満足度を上げるのみならず、働く職員の満足度にも繋がります。限られた人員で安全性を確保した医療をいかに継続していくか、という課題が医療機関に問われているのではないでしょうか。本セミナーでは、病院経営の根幹となる「医療機関におけるDXの位置付け」を提案し、都内医療機関の電子カルテ導入率の現状、医療現場のIT化について事例を交えて解説いたします。急性期病院に適した最新システムや医療機器も合わせてご紹介できればと思います。さらに、先進企業2社様より、実際の導入事例とともに将来の展望を交えてご講演いただきます。株式会社ヘンリー様からはAI/クラウドネイティブの基幹システムの有用性を中心に、Ubie株式会社様からは幅広い職種・用途でご利用可能なAIサービスの実践例についてお話しいただきます。

【経歴】2000年東邦大学医学部卒業。都立広尾病院循環器内科にて致死性不整脈のカテーテル・デバイス治療に従事。2010年不整脈基礎研究に従事する中で2児の母となる。2016年東京医科歯科大学（現 東京科学大学）医歯学総合研究科器官システム制御学系生体情報薬理学専攻医学博士修得。2023年社会医療法人社団医善会いずみ記念病院 副院長就任。2024年東京都病院協会 常任理事着任。2025年社会医療法人社団医善会 理事長就任、全日本病院協会理事着任。全144床ケアミックス病院、一般病床54床で年間救急台数1600台以上受け入れし地域医療を担う。人は財産と考え「人材」ではなく「人財」と言う。地域を大切に、人を大切に、つながりを大切にする組織でいることこそ人から選ばれる組織になると考え、施策を創る。



申込方法・申込締切

2026年 7月28日(火) 17:00まで

【対 象 者】都内医療機関従事者等（職種不問）
【申込方法】専用フォームからお申込みください。
https://krs.bz/his/m/2nd_iryodxdigitalre9844
※会場申込者多数の場合、
オンラインでの参加に変更させていただきます。

申込に関するお問い合わせ

東京都医療機関デジタル化推進
セミナー事務局
（株式会社エイチ・アイ・エス内）

電話番号　：050-1706-0458
メールアドレス：idigital-2026@his-world.com
受付時間：平日 10:00～17:00（土日祝・年末年始休）



東京都

会場とオンラインでの同時開催

医療DXが導く

医療機関のデジタル改革

療養型病院編

参加無料



東京都では、都内医療機関のデジタル化を推進するため、医療機関デジタル化推進セミナーを開催しています。
今回は「療養型病院編」として、療養型病院を経営する現役医師より、医療DXの推進策やAIなどの最新事例をご紹介します。

開催日 2026年9月7日(月)18:00～19:30



医療法人財団 利定会
大久野病院 理事長 **進藤 晃氏**

「電子カルテを導入しないリスク」とは?
～実体験から紐解く、病院の働き方と経営を変えるDXの土台～

会場 東京たま未来メッセ 3階 第一会議室（東京都立多摩産業交流センター）

進藤講師からのコメント



本セミナーでは、「紙をデータに置き換える」にとどまらない、病院の働き方と経営を変革する医療DXの真髄に迫ります。多くの医療機関が抱える「高額」「使い勝手」「サイバー攻撃」といった電子カルテ導入への不安に対し、実際の導入時の苦労や現場の混乱を赤裸々にお伝えします。その壁を越えた先にある劇的な業務効率化、医療安全の向上、そして経営指標の可視化やAI活用といった具体的なメリットを、実例を交えて解説します。最大の焦点は「導入しないリスク」です。若手人材確保の不利やAI恩恵の喪失など、次世代の医療提供体制から取り残されないための「必須の土台」としての重要性を実体験に基づく内容で、講演させていただきます。

【経歴】1989年埼玉医科大学卒業。早逝した実父に代わり、叔父が継続していた大久野病院へ卒後4年で入職し、32歳という若さで理事長・院長に就任。当時の病院は山中にある木造2階建てであったが、「リハビリを中心とした医療を提供したい」という強い思いから建て替えを断行。当初は赤字が続いたものの、リハビリ医療の充実、品質管理の徹底、適切なデジタル化を進めることで、医療の質向上と黒字化を実現した。2011年には今後の在宅医療のニーズを見据え、閉院していた進藤医院を再開し、訪問看護や居宅介護支援、看護小規模多機能、青梅市地域包括支援センターなど幅広いサービスを展開。現在は、西多摩医師会会長を務める弟・幸雄氏とともに副会長として、医療過疎が進む西多摩地域の医療提供体制の維持に尽力している。また、日本慢性期医療協会理事、東京都慢性期医療協会会長も兼任している。



申込方法・申込締切

2026年9月3日(木)17:00まで

【対 象 者】都内医療機関従事者等（職種不問）
【申込方法】専用フォームからお申込みください。
https://krs.bz/his/m/ryoyo_iryodxdigitalre9844
※会場申込者多数の場合、
オンラインでの参加に変更させていただきます。

申込に関するお問い合わせ

東京都医療機関デジタル化推進
セミナー事務局
（株式会社エイチ・アイ・エス内）

電話番号　：050-1706-0458
メールアドレス：idigital-2026@his-world.com
受付時間：平日 10:00 ～ 17:00（土日祝・年末年始休）



東京都

会場とオンラインでの同時開催

医療ＤＸが導く

医療機関のデジタル改革

精神科病院編

参加無料



東京都では、都内医療機関のデジタル化を推進するため、医療機関デジタル化推進セミナーを開催しています。
今回は「精神科病院編」として、精神科病院を経営する現役医師より、医療ＤＸの推進策やAIなどの最新事例をご紹介します。

開催日 2026年10月7日(水)18:00～19:30

講演＋デモでわかりやすく解説!



医療法人社団 成仁
成仁病院 理事長 **片山 成仁氏**

電子カルテの進化と次世代の医療DX
～人がシステムに合わせる時代から、システムが提案する時代へ～

会場 ビジョンセンター新宿マインズタワー 12F 1207 号室

片山講師からのコメント



本セミナーでは、精神科や急性期の複雑なニーズに対応すべく電子カルテを「自作」した医療機関のリアルな実践例から、AIが変革する次世代システムへの展望までを解説します。まずは、既存システムでは満たせない現場の動線に合わせた独自開発の裏側を公開します。段階的導入の成功の秘訣や、運用で直面した課題など、現場主導DXのありのままをお伝えします。そして、自作運用を経て見えてきた従来型カルテの限界を打ち破る「AI電子カルテ」の開発最前線へと迫ります。非構造化データの活用により「人がシステムに合わせる」時代から「システムが理解し提案する」時代へ、医療機関主導のAI開発が拓く新たな未来像をお届けします。

【経歴】1987年東京大学医学部医学科卒業。同年、東京大学医学部附属病院に勤務し、精神科医療の臨床に携わる。1993年東京大学大学院医学系研究科を修了し、博士号を取得。1994年に、精神科単科の医療法人社団成仁医院を開設し、同時期に東京都第一号の重度認知症デイケア、精神科専門の訪問看護・往診・訪問診療をスタート。その後、精神科デイケア、認知症専門の介護老人保健施設、包括支援センターなど、精神科の在宅サービスを中心に事業を拡大する。2007年に精神科急性期専門病院をオープンしたことで、急性期から在宅まで包括的に精神科を診る体制を整える。その後は、児童発達支援や男性更年期、PMDD、発達障害、読み書き障害などのサービスを拡充する。一方、2012年には東京医科大学地域医療指導教授に就任するなど、臨床のみならず医学教育や人材育成にも携わる。現在は医療法人社団成仁理事長を務めるほか、日本精神科病院協会医療経済委員会委員、東京都精神保健福祉協議会理事、日本精神衛生会理事などを務める。



申込方法・申込締切

2026年10月5日(月)17:00まで

【対 象 者】都内医療機関従事者等（職種不問）
【申込方法】専用フォームからお申込みください。
https://krs.bz/his/m/4th_iryodxdigitalre9844
※会場申込者多数の場合、
オンラインでの参加に変更させていただきます。

申込に関するお問い合わせ

東京都医療機関デジタル化推進
セミナー事務局
（株式会社エイチ・アイ・エス内）

電話番号　：050-1706-0458
メールアドレス：idigital-2026@his-world.com
受付時間：平日 10:00 ～ 17:00（土日祝・年末年始休）



東京都